OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	長サー定（ℓ）ナル定規ニテニ定点A,Bヲ通ル直線ヲ引クコト
Author(s)	小林, 宇五郎
Citation	全国紙上数学談話会. 1936, 81, p. 1-2
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/74283
rights	
Note	

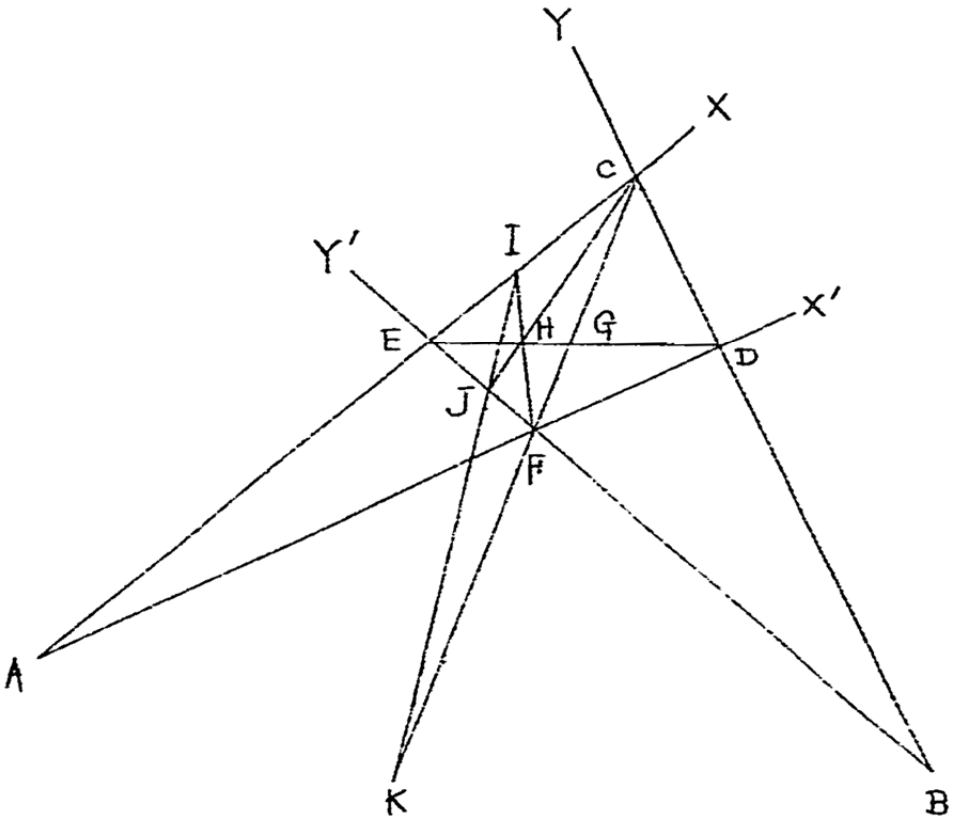
The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

360. 長サ一定(l)ナル定規ニテ二定点A, Bヲ通ル直線ヲ引クコト

小林宇五郎(熊本)



解. A, Bヲ通ル任意ノ直線AX, BYヲ引キソノ交点ヲCトス、次ニAヨリAXト十分小ナル角ヲナス直線AX′ヲ引キ、又BヨリBYト十分小ナル角ヲナス直線BY′ヲ引ク。

AX′, BYノ交点ヲD, BY′, AXノ交点ヲE, AX′, BY′ノ交点ヲFトス。

Fハ∠ACB内ニアルモノトス、四辺形CEFDノ辺並ニ對角線ノ長サハ何レモlヨリモ小ナルモノト考ヘテ可ナリ。

C, F; D, Eヲ結ンデソノ交点ヲGトス。

Fヨリ∠CFE内ニ任意ノ直線FIヲ引キCE, DEトノ交点ヲ夫々I, Hトス、CH（之ハlヨリモ小）ヲ延長シテEFトノ交点ヲJトス。
IJ（之モlヨリハ小）トCFトヲ延長シテソノ交点ヲKトス。

然ルトキ、完全四辺形EJHIニツイテ考フレバC, G, F, Kハ調和列点ヲナス、次ニ完全四辺形EADBニツイテ考フルニ二辺AE, BDハ共ニCヲ通リ他ノ二辺AD, BEハ共ニFヲ通リDEハGヲ通ル故ニABハ（C, F一関スルGノ調和共軛点ナル）Kヲ通ラザルベカラズ、故ニKハ直線AB上ニアリ。

扨テ、以上ノ作図ニ於テAX, BY, BY′ヲ固定シAX′ヲAXニ近ヅカシムレバFハBE上ヲ動キEニ近ヅク（コノトキC, F; D, Eハ常ニ共ヘラレタル定規ニテ結ビ得ル）AX′がAXニ重ナルトキハKハAニ重ナル故∠XAX′ヲ十分ニ小ナラシムレバAKヲンテlヨリモ小ナラシムルコトヲ得、従ッテA, Kヲ共ヘラレタル定規ニテ結ブコトヲ得。

之レヲ延長スレバA, Bヲ通ル直線ヲ得ベシ。